日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信
週刊
2011年12月9日号 №221

"みなさんを いつも まんなかに"

■ 区議団控室：５８０３－１３１７（直通）
■ 萬立幹夫事務所：文京区小石川２－２３－７
TEL・fax　３８６８－８３５５
メール：mandachi@jcp-bunkyokugidan.gr.jp

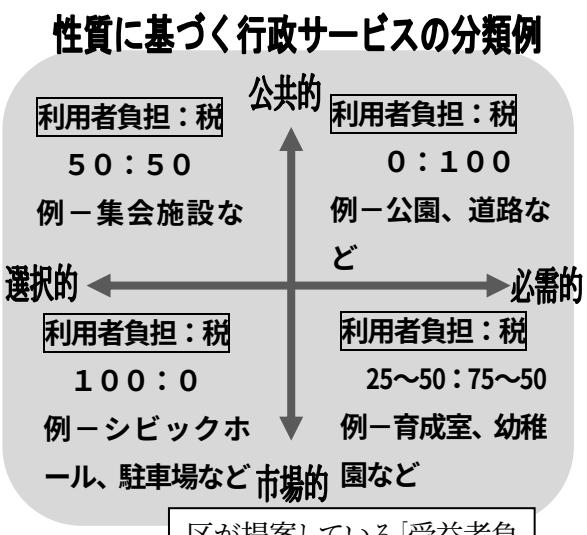
《このニュースは区議団ホームページ　http://www.jcp-bunkyokugidan.gr.jp/でもご覧いただけます》

第四回定例会が８日、終了しました

「行財政改革素案」「地域福祉保健計画」「景観計画骨子」…年末に、区民説明会が次々開かれます。

８日、定例議会が終了しました。この議会で区から報告された各種事業計画への区民意見の募集と、区民説明会が開催されます（下囲み参照）。

「行財政改革推進計画素案」は、これから５年間の計画で、さらなる民間委託の実施（戸籍住民課窓口業務、育成室など）や「手数料・使用料の見直し」、公有地の活用などが含まれています。左図は、利用料金などの「受益者負担」の考え方です。これまで税金でまかなっていたものも、「見直し」で受益者が払うことに…。「地域福祉保健計画」は、先３年間の高齢者、介護保険事業と障害者計画をまとめたものです。「景観計画骨子」とあわせ、年末のあわただしい中ですが、ぜひ説明会に参加して意見を出しましょう。８、９日の「区報特集号」をご覧ください。



区が提案している「受益者負担」の考え方

区民説明会の日程

◆行革計画素案　17日（土）午後1時半からシビック地下２階
◆地域福祉保健計画案　17日（土）午前10時からシビック地下２階
◆景観計画骨子　19日（月）午後６時からアカデミー茗台
　22日（木）午後６時からシビック地下２階
※その他の会場はお問い合わせください。

区民宿泊施設「強羅文の郷」「終了すべき」と結論づけ！

総務区民委員会へ「強羅文の郷」の今後のあり方の「中間報告」がありました。それによると、①耐震補強工事が必要（1.2億円ほど経費がかかる）②施設の老朽化　③区民利用が減っている―として、宿泊施設事業は「一定の役目を果たしたものとして、終了すべき」と結論付けました。

残念です。素晴らしい環境の中に位置し、アットホームで低料金で利用できる施設は貴重でした。区は来年３月に「最終報告」を予定。行革の名でこういった施設も廃止…ご意見を。

まんだち日誌

◆28日　自治制度特別委員会。午前は講師を招いて研修会。午後、５時までギッシリ行革案についての議論。
◆30日　午前、議会運営委員会と議会広報小委員会。午後、意見書を取りまとめる小委員会。各会派から12本の意見書案が出されましたが、全会一致でまとめるのは、大変です。
◆４日　午前、「赤旗」の集金。月内にうかがえなくて、すみません。午後からは役所で委員会の準備。
◆６日　総務区民委員会。13件の報告事項に、４件の議案と７件の請願審査。本日は８号報告まで進みました。残りは明日へ。審議は、来年度の重点施策の追加、暴力団排除条例、職員給与の勧告など多岐にわたりました。